



# 甲運小だより

10月号

令和6年10月22日

甲府市立甲運小学校

発行責任者 山岸 正人

## 各学年で深まる学び！秋の校外学習



カラーでご覧になりたい

方は右のQRコードから

甲運小学校のホームページへ



本校では、9月下旬から10月上旬にかけて、1～4年生の秋の校外学習を行いました。  
4年生は9月24日（火）、信玄堤と山梨伝統工芸館の見学に出かけました。信玄堤では、石積みの大きさや将棋頭と呼ばれる構造に驚き、洪水を防ぐための治水事業の偉大さに感心していました。また、山梨伝統工芸館では、フォトフレーム作りに挑戦し、伝統工芸の奥深さを体験しました。子どもたちは、今回の見学を通して、山梨の歴史と文化を深く学び、貴重な経験となりました。



2年生は9月26日（木）、山梨県立科学館へ校外学習に出かけました。往復とも路線バスを利用し、バス停からは愛宕山にある科学館まで、みんなで力を合わせて歩きました。長い道のりでしたが、友達と励まし合いながら、無事に到着することができました。館内では、常設展示などを熱心に観覧し、お弁当も広場で楽しくいただきました。今回の学習を通して、科学への興味が深まったことと思います。

3年生は10月2日（水）、甲府地区消防本部、山梨近代人物館、山梨県警察本部の見学に出かけました。特に、山梨県警察本部の防災新館9階にある通信指令室の見学では、映画さながらの最先端設備に、子どもたちは目を輝かせていました。県の中心となる施設を訪問し、社会を支える人々の仕事に触れる貴重な体験となりました。

1年生は10月4日（金）、待ちに待った校外学習で愛宕山子どもの国へ出かけました。小学校に入学して初めてのバス旅行に、子どもたちは大興奮！窓の外の景色を眺めたり、友達とのおしゃべりで盛り上がりたりと、バスの中では終始笑顔が絶えませんでした。心配していた雨も降ることなく、予定していたメニュー、お弁当タイムなどを楽しむことができました。今回の校外学習を通して、子どもたちはクラスメイトとの絆を深め、自信を持って様々なことに挑戦する貴重な経験となりました。

秋の校外学習では、4年生は歴史と伝統に触れ、2年生は科学の不思議を体験し、3年生は社会の仕組みを学び、そして1年生は友達との絆を深めました。それぞれの学年で、異なったテーマのもと、子どもたちは様々なことを学び、貴重な経験を積むことができました。これらの経験が、子どもたちの今後の学習や成長に繋がることを期待しています。



### 授業力の向上に向け取り組んでいます。

「よく考え自ら学ぶ児童の育成」を目指し、毎月行っている校内研究会では、今年度、一人一台端末を効果的に活用して「個別最適な学び」と「協働的な学び」とが一体となった授業づくりに取り組んでいます。

10月3日（木）には、5年2組で平田教諭による研究授業を行いました。授業課題は「分数のたし算、ひき算を広げよう」の異分母の加減計算について、単位分数に着目して分母をそろえて計算することの意味を考える授業でした。

授業では、子どもたちは、デジタル教科書やワークシートを活用しながら、異分母の加減計算の方法について自分なりに考え友達と積極的に意見交流を行っていました。

今回の研究授業を通して、先生方は子どもたちが分数の概念をより深く理解するために、視覚的な教材やICT機器を効果的に活用することの重要性を再認識し、子どもたちの思考を深めるためには、問いかけの仕方や、グループでの協働学習のあり方について、さらに研究していく必要があると感じています。今後も、本校では、教職員一同が研鑽を積み重ね、一人ひとりの子どもたちが、自分の力で考え、学び、成長できるような授業づくりを目指していきます。



## 学校保健委員会 開催

9月19日(木)、学校保健委員会を開催しました。校医の先生をはじめ、PTA執行部、教育研修部の皆様にご参加いただき、子どもたちの健康について活発な意見交換を行いました。今回のテーマは「子どもたちのからだの様子」。定期健康診断や新体力テストの結果、食育の現状などを報告し、校医の先生から専門的なアドバイスをいただきました。また、現代の子どもたちを取り巻く環境の変化に伴い、ヘッドホン難聴やオーバードーズといった問題についても触れ、参加者の皆様と共有しました。

PTAの皆様からは、耳垢のケアや、お子様の体調不良時の適切な受診時期、薬の服用に関する質問が寄せられました。これらの貴重なご意見は、今後の学校保健活動に活かしていきたいと思っております。

今後も、学校と家庭が連携し、子どもたちの健康を守り、育てていけるよう努めてまいります。



## 5年生 水素・燃料電池教室が行われました。

9月20日(金)、5年生では、山梨大学から水素電池の研究をしている先生をお招きし、環境教育の一環として「水素・燃料電池について」を行いました。

水素とはどんなものなのか、水素を発生させる実験やシャボン玉を使った水素の特徴を知る実験を通して、水素の性質について学びました。そして、なんと、授業の最後には、水素電池を使ったゴーカートに乗る体験も！

今回の授業を通して、子どもたちは、水素が地球環境に優しいエネルギーであることや、科学の力で私たちの生活がどのように変わるのかを学びました。環境問題について、改めて考える良い機会となりました。



## 5,6年生 ミシンに挑戦！

5,6年生の家庭科では、ミシンを使ったもの作りに取り組んでいます。5年生はエプロン、6年生はナップサックに挑戦。ほとんどミシンに触れることがなかった子どもたちでしたが、地域ボランティアの愛育会の先生方にご指導いただき、一生懸命作品作りに取り組んでいました。

愛育会の先生方の丁寧な説明と手助けもあり、子どもたちはミシンの使い方をスムーズにマスター。それぞれの個性あふれる作品が出来上がりそうです。

今回の体験を通して、ミシン操作の楽しさだけでなく、ものづくりの大切さも学ぶ良い機会となりました。



愛育会の先生方、ご指導ありがとうございました。

## 1年生 さつまいも収穫！！

9月26日(月)、1年生がわくわくしながら楽しみにしていたさつまいも掘りが行われました。

春にぶどうこ池近くの農園に植えた小さな苗は、子どもたちの愛情いっぱいの水やりと太陽の光を浴びて、大きなさつまいもに成長しました。泥だらけになりながらも一生懸命掘ったさつまいもは、子どもたちの笑顔と同じように輝いていました。また、サツマイモのつるを使ってリース作りも体験しました。子どもたちは自分だけのリースを持って秋の自然の温もりを感じていました。

今回の活動を通して、子どもたちは、自然の恵みに感謝し、命の大切さを学びました。これからも、様々な体験を通して、子どもたちの心豊かな成長をサポートしてまいります。



## 11月の予定

- 1日(金) 就学時健診
- 3日(日) 文化の日
- 4日(月) 振り替え休日
- 5日(火) 6年校外学習
- 7日(木) 1年タグラグビー教室 甲教協
- 13日(水) 2年福祉講話 甲運小家庭学習推進日

- 19日(火) 4年認知症サポーター養成講座  
1年福祉講話

- 20日(水) 県民の日
- 22日(金) 学校開放日
- 23日(土) 勤労感謝の日

- 25日(月) クラブ
- 28日(木) 甲運小わいわいフェスティバル

